



小中学校給食費無償化の拡大を 代表質問 野口まさと議員

代表質問に立った野口議員は、小中学校における課題を取り上げました。

北区は給食費について、第2子は半額、第3子以降は無料としていますが、葛飾区が来年度から完全無償化に踏み切ると表明していることを紹介し、無償化のさらなる拡充を求めました。

区長は、コロナ感染拡大や物価高騰で給食の確保が困難になっており、次年度の給食費について、公費のあり方を検討すると答えました。

教員の増員と働き方の改革を

次に、全国的に教員不足が起きている中で、北区での教員配置について質疑。教育長は、夏期休業後に小学校9校で退職や病気休職、産休・育休による未配置が発生していると答弁しました。

これを受け、野口議員は、国や都に教員の抜本的増員を求めるとともに、北区に権限のある、部活指導員や教員事務補助員を増員し、教員の負担軽減を図るよう求めました。

学校跡地の有効な活用を

さらに、将来遊休地となる稲田小や旧清水小(現西が丘小)跡地については、児童数増で教室や学童クラブが足りなくなっている現状や、今後35人学級が進むことを考慮し、教育財産として有効に活用するように要請。教育長は区長部局と適宜、協議・連携していくと答えました。



● **ご相談はお気軽に**
090-9240-8066

裏面は平和祈念事業以外の
本田議員質問の続報

日本共産党 **北区議** 会議員 **本田正則** **区政レポート**

NO. 308号2022.09.19

日本共産党北区議員団
〒114-8508 北区王子本町1-15-22



補聴器購入補助を 個人質問 本田正則議員

本田議員は、高齢者への補聴器購入制度の創設を求め区長に質問。これまで課題とされていた財政面の課題や、医師会・補聴器販売店との連携による検査・診断・調整システムの構築について現状を問いました。

担当部長は「すでに23区のうち16区で実施されており、北区でも補聴器の必要性を確認するための仕組みをつくるために、今後、医師会と導入に向けた検討を進める」と答弁しました。

再発言で、本田議員は、補聴器の調整ができる認定店舗数が北区と同じ3店舗しかない足立区も補聴器助成を実施しており、北区でも早く、質の高いシステム構築をして実現を急ぐよう求めました。



奨学金は返済免除に 個人質問 さがらとしこ議員

さがら議員は、学生やファミリー層が北区に住み続けられるための支援策を求めました。

米バイデン政権は、学生ローンの借りて一人当たり1万ドル(約137万円)の返済を免除すると発表、最大で4300万人が救済されます。

さがら議員は「日本政府はこうしたことこそしっかり学ぶべき」とのべ、返済に20年かかるケースも珍しくない学生の奨学金について、返済を免除するよう国に求めよ、と迫りました。

田端駅公衆トイレ脇のエレベーター



供給先不明の電線管が見つかったが、企業者へ撤去等の対応を求め**現計画位置で、令和5年度着工目指す。**

田端駅南口人道跨線橋を

北区の地形は、JRを境に高低差のある崖地が続いており、高齢者や車椅子を利用されているかたなどにとって、大変不便さを感じる環境。田端駅南口への跨線橋の設置は、かねてよりご要望があり、利便性の上でも、災害時の避難経路としても有効だが、広場が無く、土地の取得が不可欠で、関連機関との調整、費用負担などの課題があり、区としては、JR東日本など関連機関と、情報交換をしながら、駅周辺の開発動向にも注視しつつ検討していくとの答弁でした。

日常生活用具 給付・貸与・助成を

東京都が毎年10月に発表する「高齢者福祉施策一覧」によれば、特殊寝台、マットレス、腰掛け便座や便器、スロープ、手すり、シルバーカー、歩行器、杖等や車椅子、お風呂の中で使う椅子などの入浴補助用具の支援が、他の22区で実施され、北区だけが一つも実施していないとなっていることを本田議員が指摘、北区でも早急に実施し、最高レベルに充実することを求めました。



北区は答弁で、介護保険制度導入時に全部整理してしまったこと。現在は、北区社会福祉協議会による車椅子貸与を実施していること。介護保険制度開始から20年経過し、環境変化も踏まえ、他区における対象者や利用状況などを調査・検証し、**必要なものについては実施を検討する**と答えました。

西ヶ原上中里高台の買い物困難解消

北区は、共同店舗の出店や買い物支援について、事業者等から相談があった際には、既存の支援策を周知すると出店者支援について述べるに止まり、これまで区内各地から出されている買い物弱者の要望に応える有効な手立てを用意できていないことについては、答弁がありませんでした。

上中里駅のバリアフリー化



上中里駅高台側は、地形的な要因からエレベーターの設置は難しい。上中里駅から蝉坂(右手は平塚神社)ら高台に上がるいくつかの区道は、代表的な蝉坂でも道路の勾配や店舗等への出入りなどの関係で、バリアフリー化に多くの課題がある。**手すりの設置は、大規模な改修等の機会を捉え検討**して行くとの答弁でした。



上中里駅を通るKバス路線を

①滝野川東地域は、鉄道や路線バス等が充実していると捉えていること。②既存路線は、20分間隔運行継続したいので提案ルート考えていないこと。③既存路線の運行ルート見直しは、必要に応じて検討との答弁でした。

お風呂屋さん支援拡充と 北区の高齢者入浴補助券が使える 隣接区のお風呂屋さん拡大を



①お風呂屋さんへの支援については、今年4月と、9

月の補正予算案で、お風呂さんの設備費や燃料費の補助は充実し、さらに検討すると答弁しました。

②一方、高齢者入浴補助券に関して、お風呂屋さんへの委託料引き上げと、北区の入浴券が使えるお風呂屋さんを荒川・豊島・板橋・足立など隣接区に増やす働きかけについて、①東京都からお願いがあったにもかかわらず、②課題が多く、実現には時間を要するとの答弁に止まりました。**再質問で本田議員は③浴場に50円負担させているのは23区中北区だけであることを明らかにさせたうえで、改めて実現を求めました。**